

大学・高専機能強化支援事業における令和7年度現地調査

— 事業概要等説明資料 —

安田女子大学 理工学部

本日のご説明目次

- ▶ 1. 事業概要
- ▶ 2. 事業計画の現在の状況
- ▶ 3. 事前質問に対する回答
- ▶ 4. その他参考となる事項

1. 事業概要 建学の精神

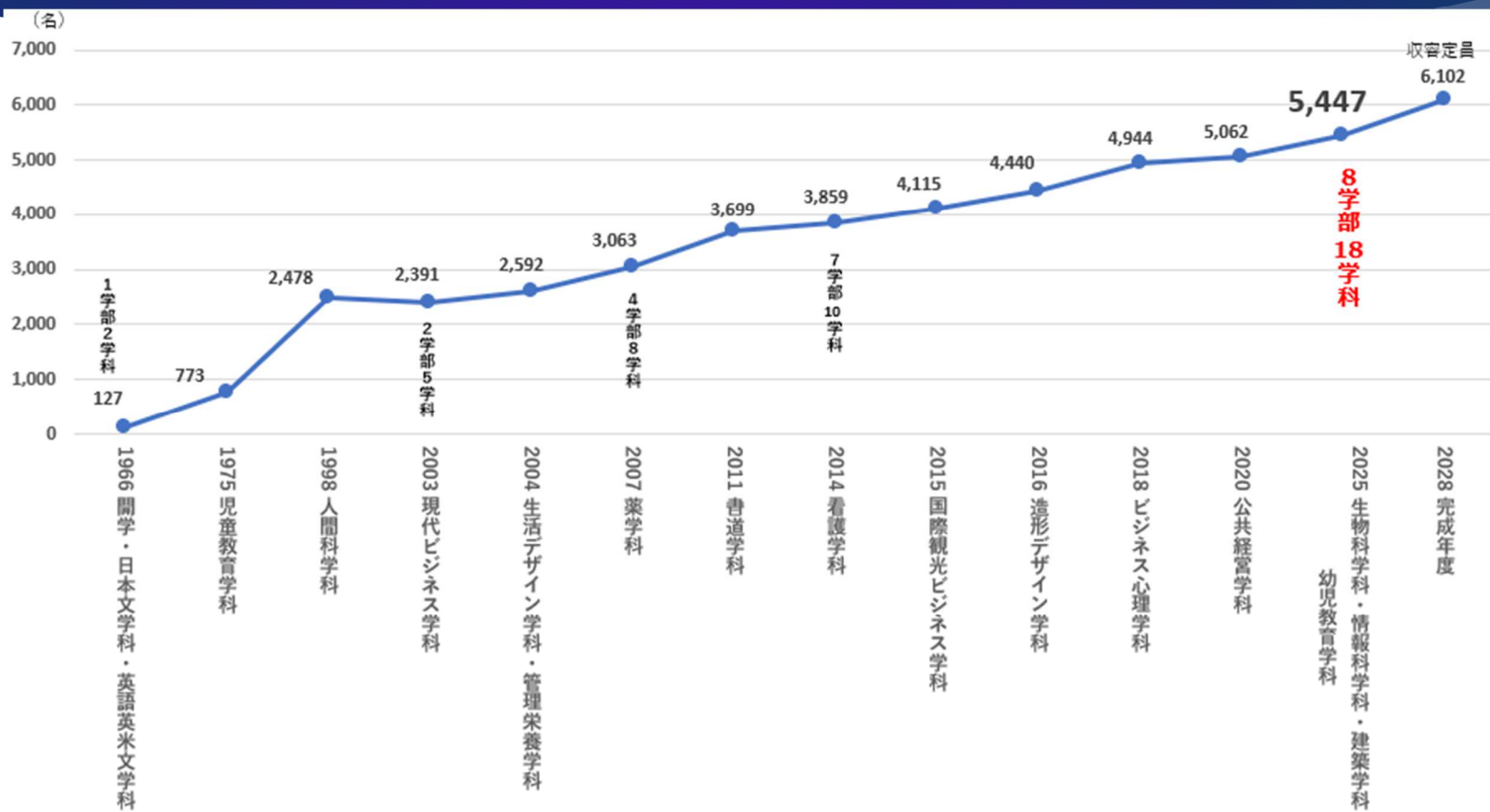
柔しく
剛く

人を思いやる優しさ

自らを支える力

1915年の創立時、初代学園長、安田リヨウが唱えた建学の精神

1. 事業概要 主な沿革及び在籍者数（大学）



1. 事業概要 8学部 18学科の学び

文学部

日本文学科
書道学科
英語英米文学科

心理学部

現代心理学科
ビジネス心理学科

教育学部

児童教育学科
幼児教育学科

現代ビジネス学部

現代ビジネス学科
国際観光ビジネス学科
公共経営学科

家政学部

生活デザイン学科
管理栄養学科
造形デザイン学科

薬学部

薬学科

看護学部

看護学科

理工学部

生物科学科
情報科学科
建築学科

1. 事業概要 令和5年度選定 支援 1

▶ 女子大学として日本初の**理工学部**



理工学部棟（2号館）

1. 事業概要

理工学部各学科の概要

生物科学科

定員60名

- 植物を中心に、分子・細胞から生態系に至るまで幅広い階層で生物の進化や多様性の本質を学ぶ。
- 「食」「資源」「環境」に関わる諸問題を解決し、持続可能な社会構築に寄与する使命感を身に付ける。

情報科学科

定員60名

- 情報技術3分野7領域を横断的に学ぶ。
- Society5.0(サイバー空間とフィジカル空間が融合した社会)で求められる発信力・表現力・課題解決力を身に付ける。

建築学科

定員60名

- デザインを重視した意匠設計を重点的に学ぶ。
- 女性の感性・きめ細かさ・共感力を活かした建築家を目指す。
- 自然環境への配慮やエネルギー効率化などグリーン分野を含めた広範な生活環境への対応力を養う。

本日のご説明目次

- ▶ 1. 事業概要
- ▶ 2. 事業計画の現在の状況
- ▶ 3. 事前質問に対する回答
- ▶ 4. その他参考となる事項

2. 事業計画の現在の状況

① 学生確保の状況 2025年度入試

- ▶ 2025年度 理工学部 入学定員充足率 1.12

学科	募集人員	志願者	受験者	入学者	充足率
生物科学科	60	395	388	70	1.17
情報科学科	60	259	255	68	1.13
建築学科	60	234	228	64	1.07
理工学部	180	888	871	202	1.12

2. 事業計画の現在の状況

① 学生確保の広報活動

- ▶ **Rikoフェス** 2024年4月～8月 理系企業との連携含めた体験型・対話型イベントの開催
- ▶ **中高生・保護者対象企業見学** 2024年8月～
地元の半導体メーカーや食品メーカー等の協力
- ▶ 様々なメディアやホームページによる広報、進学相談会、高校訪問、出張授業など展開



2. 事業計画の現在の状況

① 学生確保の広報活動

▶ ブランディングやロールモデルを通じた理系潜在層の掘り起こし

スペシャルムービー



キャリアストーリー (HP)



コンビニャスーパーで販売されているデザートソース、例えばブリンのカラメルソースやフルーツ果肉入りソースなどを開発しています。まずはお客様の依頼に応じたサンプルを作り、それをもとに「もっと酸っぱくしてほしい」「もっと果肉を増やしたい」といった要望に応じながら何度も調整を加えます。着手から完成まで、約1か月でできる場合もありますが、数年か

ロールモデル集



2. 事業計画の現在の状況

① 受験生・学生支援



2. 事業計画の現在の状況

② 教員確保の状況

- ▶ 実務経験のある教員についての採用基準の有無やFDの実施状況など

学科	基幹教員数 (うち教授)	大学設置基準	実務経験	博士号取得者
生物科学科	16名 (7名)	8名 (4名)	乳製品メーカー フランス国立農業 環境研究所 理化学研究所	16名
情報科学科	11名 (7名)	8名 (4名)	電気機器メーカー 大手通信業 自動車メーカー 地方自治体	9名
建築学科	14名 (7名)	8名 (4名)	国土交通省 建築士事務所 大手ゼネコン ハウスメーカー	10名

2. 事業計画の現在の状況

② 教員確保の状況

▶ 2025年度FD・SD研修会

実施日	テーマ	講師	理工学部 参加者数 / 対象者
2025.4.3	新任対象研修会	赤木学長補佐 他	28人 / 28人
2025.6.27	新任教員ミーティング	折本学生センター長 他	28人 / 31人
2025.7.17	個人情報保護	田村情報教育委員長	37人 / 41人
2025.7.17	研究倫理・コンプライアンス	赤木学長補佐	37人 / 41人
2025.10.16	安田のキャリア教育・就活支援	竹内キャリアセンター長	36人 / 41人
2025.12.11	本学の学生支援 (まほろば教養ゼミ・チューター制度) (仮題)	谷口まほろば教養ゼミ 運営委員長	未定

2. 事業計画の現在の状況

③ 外部機関との連携状況

- ▶ 包括連携協定による連携事業の推進

協定締結日	締結先
2024年 2月	独立行政法人酒類総合研究所
2024年 5月	株式会社サタケ
2024年 7月	農林水産省中国四国農政局
2024年11月	広島県観光連盟
2024年12月	広島県
2025年 5月	広島電鉄株式会社

- ▶ 上記協定団体以外にも企業や行政との連携による取組を展開



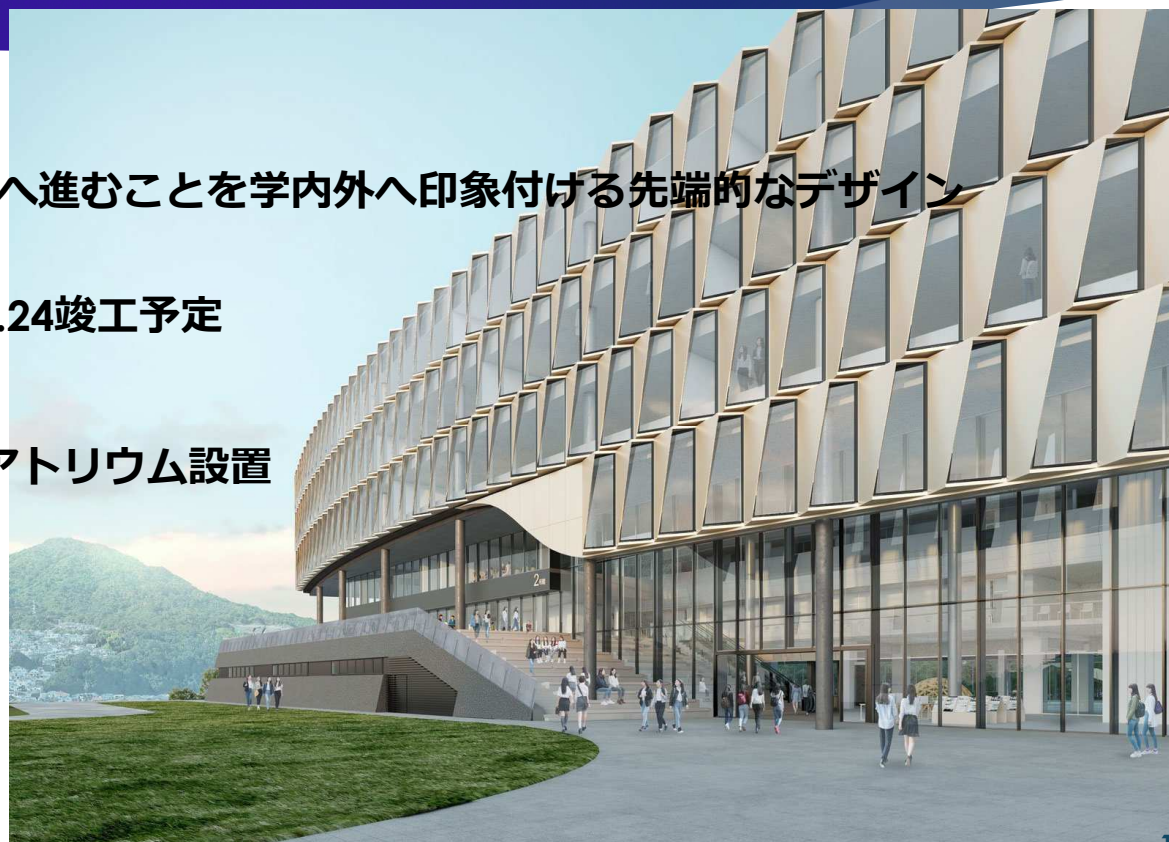
2. 事業計画の現在の状況

④ 施設・設備の整備状況等

- ▶ 帆船をイメージした、新しいステージへ進むことを学内外へ印象付ける先端的なデザイン

- ▶ 建築概要

- ・ 工期 : 2024.07.01~2025.12.24竣工予定
- ・ 建築面積 : ≒3,300㎡
- ・ 延床面積 : ≒15,000㎡
- ・ 鉄骨造、地上6階建（塔屋1階）、アトリウム設置
- ・ 建築高さ : ≒28m
- ・ 連絡通路にて既存建物と接続



2. 事業計画の現在の状況

④ 施設・設備の整備状況等

▶ 建物構成

1・2階

共用フロア

講義室（階段教室3室、普通教室6室）

※生物科学科「多様性の森」創生プロジェクト（館内植物の選定、管理・育成方法の学修）

※建築学科「家具ラボ」（共用ホールに設置される多用途家具を学生がデザイン）

3階

建築学科フロア

建築ラボ、建築スタジオ4室、建築ギャラリー、建築ベース、建築デジタルスタジオ
2階・3階をつなぐ階段は、建築学科生の作品模型等を展示するプレゼンスペース

4階

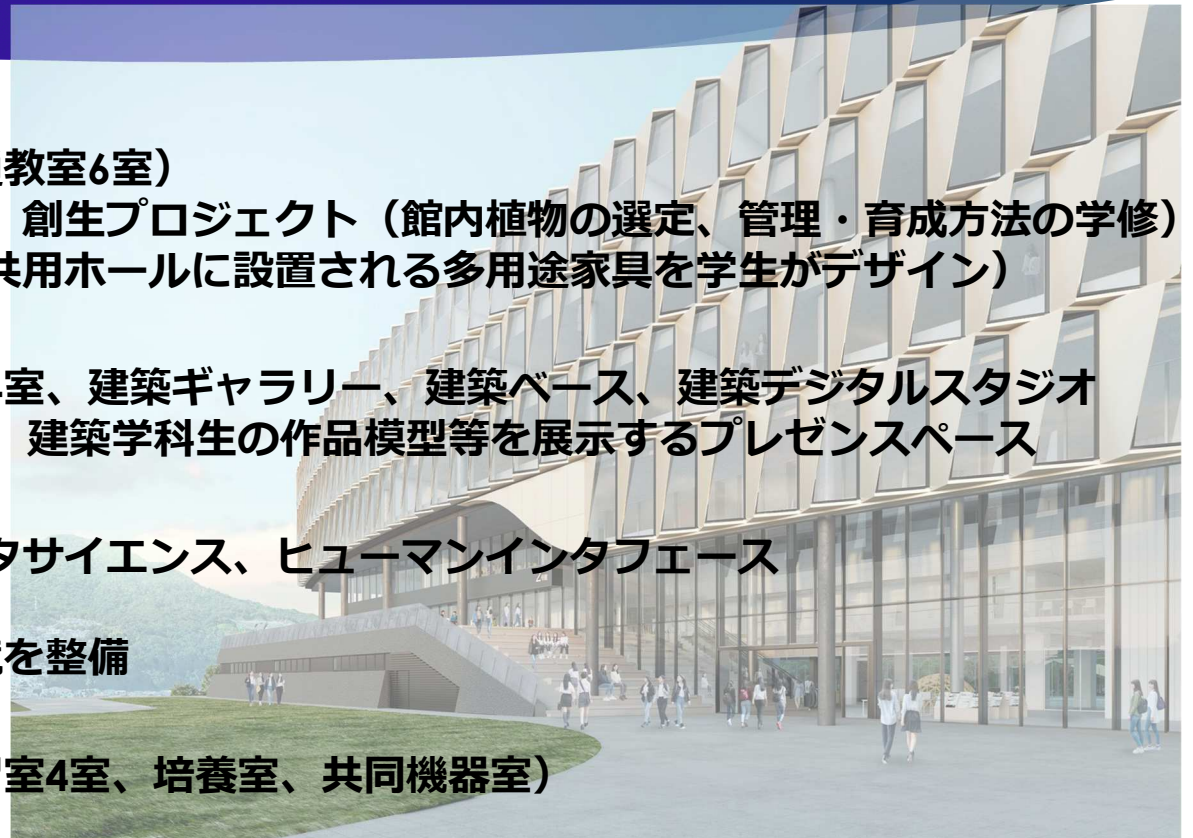
情報科学科フロア

デジタルメディア、データサイエンス、ヒューマンインタフェース
学生研究室、情報処理室
※10GBネットワーク環境を整備

5・6階

生物科学科フロア

専門研究室6室、実験実習室4室、培養室、共同機器室）



本日のご説明目次

- ▶ 1. 事業概要
- ▶ 2. 事業計画の現在の状況
- ▶ 3. 事前質問に対する回答
- ▶ 4. その他参考となる事項

3. 事前質問に対する回答

質問 1 (プロジェクト型学習の進捗と今後の展望)

生物科学科	<p>「協働プロジェクトⅠ・Ⅱ」 3年前期・後期 選択 各2単位</p> <ul style="list-style-type: none">企業や地域と連携したプロジェクトワークを通して、学生主体で協働研究や商品開発などに取り組み、社会で直面する問題解決に必要な実践力と創造力を養う。
情報科学科	<p>「分野横断プロジェクトⅠ・Ⅱ」 3年前期・後期 選択 各2単位</p> <ul style="list-style-type: none">情報科学科が定義・分類するデジタルメディア(発信力)、ヒューマンインタフェース(表現力)、データサイエンス(課題解決力)の3分野横断型のチームで、行政・企業との連携プロジェクトに挑戦します。学生同士で連携し、社会課題の発見、解決に向け取り組む。
建築学科	<p>「建築フィールドワーク」 4年後期 選択 2単位</p> <ul style="list-style-type: none">実際にまちに出て、授業に関連した建築や場所を訪れることで理解を深め、講義で学修した内容を深く理解し、建築学に対するモチベーションを高める。

3. 事前質問に対する回答

質問 1 (プロジェクト型学習の進捗と今後の展望)

▶ 進捗状況

- ・ **プロジェクト型学習は3年生前期以降の開講**

- ・ その他課外活動例

生物科学科 : **多様性の森創生プロジェクト**

情報科学科 : **LABOローテーション 日本ガイシ×東京科学大学×情報科学科**

建築学科 : **Y-DAラボ (家具ラボ、リノベラボ...等18ラボ)**

▶ 今後の展望

産官学連携や高大連携PBL等の拡充を検討

3. 事前質問に対する回答

質問2 (実践力の育成及び基礎知識・専門性の修得のための課程編成や取組)

▶ 理工学部教育課程の基本設計

基礎（知識定着）→基幹（技能習得）→実践（社会実践）→応用（卒業研究）

▶ 現状と今後の展望

<現状>

基礎（知識定着）：理学と工学の関係性、科学技術が社会へどう貢献するかを理解
データ分析、機械学習、AIアプリなどを活用する基礎技能を身に着ける
各学科に必要な数理科目を学習し、基礎知識の定着を図る

基幹（技能習得）：【生物】実験（観察・採集・調査）、【情報】プログラミング、【建築】設計・製図

<今後の展望>

3年次に実践力を身に着ける**社会連携科目**を配当しているが、興味関心の高い学生に、
授業外で**産官学連携PJ**を拡充する予定。

3. 事前質問に対する回答

質問3 (理数リテラシーの高い文系学生の志願者獲得)

- ▶ 進捗状況
 - 選抜型入試 **情報科目の新設及び文系科目を含めた2教科の選択制**を実施
 - 入学前教育 **eラーニング 数学・理科・情報・国語・英語の実施**
 - 入学後教育
 - ・ **プレースメントテストの実施 教科別習熟度による学修支援**
「リメディアル学内講習会（補習）」を開催
 - ・ 各学科の基礎となる領域の学習。1年次（各必修科目）
 - 生物科学科：「基礎生物学」「基礎化学」**
 - 情報科学科：「情報基礎数学Ⅰ」「情報基礎数学Ⅱ」**
 - 建築学科：「建築基礎数学」「建築基礎物理」**の開設。
 - ・ **チューター（クラス担任）及び学科教員が個別支援やアドバイス**
- ▶ 今後の展望 **文系学生の受験機会や入試内容の検討とともに入学前後の更なる教育の充実を継続して取り組む**

3. 事前質問に対する回答


質問4 (女子学生確保の取り組み)

- ▶ 取組を実施する上で留意していることや苦勞していること
 - ・ 医療系を除く理系女子顕在層が少ない
 - 潜在層の掘り起こし 将来の仕事 学ぶ楽しさ ロールモデル
 - アンコンシャスバイアスの変換 保護者
 - 対面広報強化
- ▶ 女子学生の志向・志望へ与える影響について実感
 - ・ 将来や学びの楽しさをロールモデルにより転換
 - ・ 文系学生の意志転換

3. 事前質問に対する回答

質問4 (女子学生確保の取り組み)

EVENT.01
OPEN CAMPUS



07.20 SAT 21 SUN 08.17 SAT 18 SUN
(10:00 受付開始)

EVENT.02
RIKO フェス!



10:30 -14:30
(10:00 受付開始)



本日のご説明目次

- ▶ 1. 事業概要
- ▶ 2. 事業計画の現在の状況
- ▶ 3. 事前質問に対する回答
- ▶ 4. その他参考となる事項

4. その他参考となる事項 本学の特徴

▶ **チューター制度**

クラスごとにチューター（担任）を配置

学修面から生活面全般まで、学生一人ひとりに合わせた多角的できめ細やかなサポートを行う。就職についても、キャリアセンターの専任スタッフと連携し、全員の進路希望を把握。進路決定や就職先などについて、状況に応じた適切なアドバイスを行っている。

▶ **「まほろば教養ゼミ」**

学園訓に基づいた豊かで確かな自己表現が達成できるよう、「安田を知る」「学びを知る」

「自分を知る」「社会を知る」ことを活動の軸に、クラス単位で特色豊かに運営。

入学から卒業まで週に一度、クラス全員が顔を合わせ、チューターや仲間と親交を深める本学独自の授業。

本学の歴史・学園訓、学長講話、特別講義（広島県の暮らしと働き方・理系分野の第一線で活躍する女性に学ぶ）、防犯・消費者教育講演会、健康教育講演会など。

新入生歓迎オリエンテーションセミナー（2泊3日）



交流会（出発前）



学科プログラム 討論

「100年後に残す言葉、世界平和を実現するためにはどうすべきか」
「AIが進化する中でAIとどうつきあっていくか」



野外炊飯



学科対抗リーグ戦